

KSK 平成29年8月号 川身協事務局通信

公益財団法人 川崎市身体障害者協会
川崎市障害者社会参加推進センター
川崎市障害者スポーツ協会
TEL044-244-3975 FAX044-246-6943
E-mail : zksk@nifty.com
ホームページ : <http://kawashinkyo.org>

平成29年度「心の輪を広げる体験作文」及び 「障害者週間のポスター」の募集

川崎市では、障害者理解促進事業として「心の輪を広げる体験作文」及び「障害者週間のポスター」を、募集します。応募作品については、各部門から最優秀作品1点、優秀賞2点以内を選考し、賞状及び記念品を贈呈します。

また、各部門の最優秀作品は、川崎市推薦作品として内閣府政策統括官へ送付されます。

この事業は、障害のある方に対する市民の理解を深めるため、心のふれあいをテーマとした体験に基づく作文と、12月3日から9日までの障害者週間を広く市民に周知するためのポスターを募集し、表彰等を行うことによって、市民の皆さんが、障害のある方及び障害者施策を、より身近に感じ理解を深めていただくことを目的としたものです。



◎心の輪を広げる体験作文(タイトルは自由)

募集テーマ

【出会い、ふれあい、心の輪～障害のある人とない人との心のふれあい体験を広げよう～】

内容 募集は「小学生部門」「中学生部門」及び「高校生・一般部門」の3部門

障害のある人とない人との心のふれあい体験をつづったもの(未発表のもの1編のみ)

原則として400字詰原稿用紙(B4判縦書き)を使用し、「小学生部門」及び「中学生部門」については2～4枚程度、「高校生・一般部門」については4～6枚程度とします。

◎ポスター

(最優秀賞に選定した作品1点を内閣府が作成する「障害者週間のポスター」の原画として使用します)

募集テーマ

【障害の有無にかかわらず誰もが能力を発揮して安全に安心して生活できる社会の実現】

内容 募集は「小学生部門」及び「中学生部門」の2部門(未発表のもの1点のみ)。

障害者に対する理解の促進等に資し、障害のある人とない人の間の相互理解を促進するものとし、以下の点に留意してください。

ア。「小学生部門」においては、標語その他の文字を入れないでください。

イ。「中学生部門」においては、標語その他の文字を入れることは差し支えありませんが、『12月3日～9日は障害者週間』の標語は、内閣府がポスター作成の際に入れますので使わないでください。

ポスターの規格は、画用紙のB3判又はいわゆる四つ切りを使用し、これに満たない作品は、B3判又は四つ切りの大きさの台紙に貼付して下さい。なお、作品は縦位置(縦長)のみとします。彩色画材は、自由です。

募集期間 平成29年9月8日(金)まで(必着)

応募作品には、題名(作文のみ)、氏名(ふりがな)、住所、生年月日、年齢、性別、職業又は学校名(学年)、電話・FAX番号、障害の有無を原稿用紙の最終ページ裏面右下部分またはポスターの裏面右下部分に記入してください。

(作文を電子メールで応募される場合は、必要事項をメールに記述して下さい。)

※入賞作品の著作権は、川崎市及び内閣府に帰属し、応募作品は、原則として返却しません。

応募先 問合せ先 ホームページ <http://www.city.kawasaki.jp/350/page/0000059063.html>

川崎市健康福祉局障害福祉課への申し込みとなります。

TEL 044-200-2928 FAX 044-200-3932

〒210-8577 川崎市川崎区宮本町1 E-mail: 40syogai@city.kawasaki.jp

身体障害者レクリエーション事業共催クラブの募集

平成29年度身体障害者レクリエーション事業を、現に活動しているクラブ等のご協力を頂きながら事業実施したいと考えております。つきましては、標記事業の共催を希望される場合には、下記問合せ先まで申請書式請求のご連絡をお願いします。申請期限は**8月21日(月)**までです。

【申し込み条件】

- (1) 川崎市における障害者に対するレクリエーション教室等の活動を主たる事業としている団体
(詳細につきましては、お問い合わせください)
- (2) その他、センターが認めた団体

◎提出書類

- ① 企画提案書 ② 会員名簿 ③ 会則 ④ (本事業で開催予定の)レクリエーション教室開催要綱
- ⑤ 企画書及び収支予算書 ⑥ その他必要な書類

【問合せ】川崎市障害者社会参加推進センター 事務局

TEL 044-246-6941 FAX 044-246-6943 担当 山梨(やまなし)

☆ 川崎市身体障害者グラウンドゴルフ大会参加者募集 ☆

日時 平成29年9月9日(土) 午前10時00分から午後3時00分
受付 午前9時20分から午前9時50分まで
会場 川崎市民広場(川崎市川崎区富士見町2丁目)



参加費 無料(食事は各自で用意してください。)

表彰 個人戦上位者にトロフィー、チーム戦上位チームのメンバーにメダルを授与。

参加条件 市内在住の身体障害者手帳を所持する方(介助者の必要な方は、必ずつけて下さい)

申し込み **平成29年8月28日(月)まで**に、下記参加申込書に必要事項をご記入の上、郵便または FAX にて送付してください。当日申し込みはできませんので、必ず申し込み期間内に手続きしてください。

募集人員 50名、先着順で受け付けます。定員になり次第締め切ります。

その他 天候状況(雨、台風等)により実施があやふまれる場合には中止する場合がございます。その際には午前8時までに電話にてご連絡いたします。気候に合った、運動のできる服装、履き物でご参加ください。有料駐車場利用時の利用料金は、自己負担でお願いします。受付時間に遅れた方は、失格とします。競技中に事故が発生した場合の治療費は、原則として競技者の負担とします。

問合せ先 川崎市障害者スポーツ協会(公益財団法人 川崎市身体障害者協会内)

〒210-0834 川崎市川崎区大島1-8-6

電話 044-245-8041 FAX 044-246-6943 担当：森田(もりた)

グラウンドゴルフ大会参加申込書

平成 29 年 月 日

フリガナ

参加者名

〒

住所

電話番号

FAX

障害名

年齢

歳

障害区分,情報保障に○をつけてください

上肢・下肢・片マヒ・車いす・視力・聴力・内部・(知的・精神)

手話 (要・不要)

要約筆記 (要・不要)

平成 29 年度 第 1 回 川崎市誰でもスポーツ広場

日時 平成 29 年 8 月 20 日 (日) 午前 10 時～午後 2 時 ※雨天中止
(午前の部 10:00～11:30 午後の部 12:30～14:00)

場所 富士通スタジアム川崎 (川崎市川崎区富士見 2-1-9)

食べ物、飲物の



屋台もあるよ!

主催 川崎市障害者スポーツ協会 後援 川崎市、公財)川崎市身体障害者協会
協力 川崎市障がい者スポーツ指導者協議会、特非)ファンズアスリートクラブ、
かながわ障がい者フライングディスク協会、日本ペガールボール協会

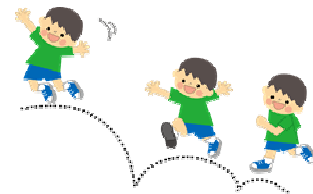
色々な障害者スポーツの競技が体験できます。《参加自由!》

・ペガールボール・ディスクゲッター・バグゴ・フライングディスク
他にも色々な競技のブースが!またご来場の方に参加賞進呈!



スナッグゴルフ教室《当日申込》[スタッフのレクチャー&9ホールのラウンド]
スナッグゴルフとは?

教える者、学ぶ者の両方にとって「やさしく」「正確に」「どこでも」「だれでも」ゴルフの基本を学ぶ事ができるように開発されたゲームで、スナッグ(SNAG)の意味は、Starting New At Golf (ゴルフを始めるために)の頭文字をとったものです。



障害者スポーツデーVol. 3 ショートテニス教室開催

【目的】 障害の有無に関わらず、市民にさまざまな障害者スポーツを体験してもらうことにより、市民に障害者スポーツを知ってもらうとともに、開催地域や市民の中に障害者スポーツが根付いていく事を目的として開催します。

【期 日】 平成 29 年 9 月 16 日 (土) 9 時から 11 時 30 分

【会 場】 幸スポーツセンター 大体育室

【参加資格】 原則的に小学校 4 年生以上の川崎市内在住・在学・在勤のもの
※参加者の家族、介助者の方は条件を満たしていなくても結構です

【参加定員】 20 名 (応募多数の場合は先着順とします)

【申し込み方法】 平成 29 年 9 月 7 日 (木) までに
下記《問合せ・申込先》までご連絡下さい

【指導者】 横浜ドリーマーショートテニスクラブメンバー

【持ち物】 内履き、動きやすい服装

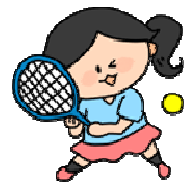
【その他】 ラケット、ボールの貸し出しを行います。

【主 催】 川崎市、川崎市障害者スポーツ協会

【後 援】 公益財団法人川崎市身体障害者協会

【協 力】 幸スポーツセンター

横浜ドリーマーショートテニスクラブ



【スケジュール】(予定)

ショートテニス教室

8 : 45 受付開始

9 : 00 教室会開始
基礎練習

10 : 15 休憩

10 : 30 交流試合

11 : 30 アンケート実施後終了

※詳細については参加者決定後に通知します



《問合せ・申込先》川崎市障害者スポーツ協会

〒210-0834 川崎市川崎区大島 1-8-6

TEL 044-245-8041 FAX 044-246-6943 担当 野田(のだ)

**「ヘルプマーク」を知っていますか？
援助が必要な方のためのマークです。
本会などで配布をしています。**

ヘルプマークとは……義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方、または妊娠初期の方など、援助や配慮を必要としていることが外見からは分からない方がいます。そうした方々が、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせることで、援助が得やすくなるよう、東京都が作成したマークです。都営地下鉄・都営バスなどで優先席への標示をしており、東京都をはじめ神奈川県や川崎市でもマークの普及・配布に取り組んでいます。また、平成 29 年 7 月 20 日に JIS (案内用図記号) に採用され、全国共通のマークとなりました。(詳細は、東京都や神奈川県のホームページ等をご覧ください。)



鞆などにつけて使用します



都営地下鉄等の
優先席への標示

裏面に付属のシールを貼り、
必要な支援を記載できます



ヘルプマークを身に着けた方を見かけたら

○電車・バスの中で、席をお譲りください。

外見では健康に見えても、疲れやすかったり、つり革につかまり続けるなどの同じ姿勢を保つことが困難な方がいます。また、外見からは分からないため、優先席に座っていると不審な目で見られ、ストレスを受けることがあります。

○駅や商業施設等で、声をかけるなどの配慮をお願いします。

交通機関の事故等、突発的な出来事に対して臨機応変に対応することが困難な方や、立ち上がる、歩く、階段の昇降などの動作が困難な方がいます。

○災害時は、安全に避難するための支援をお願いします。

視覚障害者や聴覚障害者等の状況把握が難しい方、肢体不自由者等の自力での迅速な避難が困難な方がいます。

入手方法

○本会からの入手…直接事務局に取りに来ていただくか、郵送配布を希望の場合、事務局へ電話・FAXにて「ヘルプマーク配布希望の旨、送付先住所・氏名」をお伝えください。

○その他の場所…市内では更生相談所・井田及び百合丘障害者センター等で配布しています。

発行人 神奈川県障害者定期刊行物協会

〒222-0035 横浜市港北区鳥山町 1752 番地

障害者スポーツ文化センター横浜ラポール 3F 横浜市車椅子の会内

編集人 公益財団法人川崎市身体障害者協会事務局

〒210-0834 川崎市川崎区大島 1-8-6 南部身体障害者福祉会館 3F

頒価 10 円